

## Windows10へのアップグレードという選択肢は？

理由としては、Windows10自体、ある程度機器側の能力を要求しており、それに見合う能力がないパソコンで動かした場合、Windows7で使っていた時と同等の動きを想定していた人からは、不満が出てくるためです。私も依頼で何台かWindows7→Windows10にアップグレード対応をしてみました。多くの機器は、動作が重いという印象です。費用が掛かる事なので、どの選択が最良かは一概には言えませんが、長く使うことを想定した場合、買い替えた方がストレスは少なく作業できると思います。

結論から言いますと、あまりお勧めできません！  
 当BSS通信でも定期的に触れている内容なのですが、Windows7のマイクロソフトのサポートが来年の1月に終わりを迎え、以降そのパソコンを使うとセキュリティ的な問題が起きる可能性が高くなります。  
 主な選択肢としては「パソコンを買い替える」か「パソコンのOSをアップグレードする」一部の環境では、ネットワークに接続しない前提で「そのまま使用する」と分かれていますが、最近「Windows7からのOSのアップグレード」について相談を受ける事があります。

★パソコンちょっといい話★

# BSS通信

～2019年07月号～

梅雨が明ければ夏本番！  
 子供たちは長い夏休みに突入します。海水浴やBBQ、花火など夏ならではのイベントが目白押しですね！大人にとっては来月(お盆)までお預けなので、ちょっと羨ましいです・・・  
 自然と気分も上がる夏に向け、ジメジメした気分と一緒にパソコンもリフレッシュ！  
 ストレスフリーな毎日を送りませんか。



## 過去1年に企業の14.2%が被害を経験 - 8%がランサム被害

過去1年間にセキュリティ被害に遭った企業は14.2%だった。1件あたりの被害額は、増加傾向にあるという。

IDC Japan (IT専門調査会社)が、国内企業829社について、セキュリティ対策の状況について4月に調査を実施、結果を取りまとめたもの。

過去1年間でセキュリティ被害に遭った企業は14.2%。前回調査とほぼ同水準だった。ランサムウェアの感染被害は前年より2ポイント減となる8%が被害を受けたと回答。過去に重大なセキュリティ被害に遭った企業は25.2%だった。

復旧や賠償金などにかかった費用は、「500万円未満」が37.3%で前回から1.8ポイント増加。「500～1000万円以上」が15.8%で5.7ポイント増加した。

懸念するセキュリティ脅威は「未知のマルウェアやゼロデイ攻撃」が59.4%、「部内者の人的ミスによるインシデント」が54.6%が目立った。

セキュリティ導入時の課題としては、「予算の確保」「導入効果の測定が困難」を挙げる企業が多かった。

筆者もランサムウェア(身代金ウイルス)は、数度確認したことがあり、感染した端末情報の救出はできませんでした。秋田でもセキュリティ被害が起こりうることを認識して頂き対策を講じましょう。

### 警告!

71:59:54

あなたの大切なデータは暗号化されてしまいました。  
これを修復するためには、\$300相当の支払いが必要です。  
制限時間を過ぎると、データは永遠に失われます。

name	location
05月01レポート.doc	C:\000
05月02レポート.doc	C:\000
新しいテキスト.txt	C:\000
201604291230.jpg	C:\000
課題.xls	C:\000
課題2.xls	C:\000

### お急ぎ下さい!!

たった\$300でデータは完全に復旧します。  
「次へ」から支払い方法を選択して下さい。  
制限時間が更新されることはありません。

次へ

お問い合わせ

株式会社ビー・エス・サイトー

TEL:018-865-7400

FAX:018-865-7401

担当:澤木

ランサムウェア攻撃方法は「メール添付ウイルス」「悪意あるサイトへのアクセス」などがあり、そのきっかけとしては【メール】が大多数です。身に覚えのないメールは破棄しましょう!